

議会トピックス

12月定例会

12月1日
～
12月22日

▼市内12施設の指定管理者の指定について可決

▼塩尻市議会基本条例を可決

▼市民等からの請願・陳情について審査し、3件について意見書を関係行政庁へ送付

12月定例会概要

12月定例会では、市長から市内各施設の指定管理者の指定についてや、予算案件など、計31件の議案が提出され審査を行いました。

また、市民等からの請願3件、陳情4件についても審査を行い、採択された3件について関係行政庁に意見書を提出しました。

○議案第6号～17号 指定管理者の指定について

塩尻市障害者福祉センター、塩尻市文化会館ほか、計12施設の指定管理者の指定について地方自治法の規定により、議会の議決を求めるもの。

○議案第20号 平成22年度塩尻市一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出ともに 4億2千3万2千円を増額するもの。

歳出の主な内容は、障害福祉サービスの需要の増加に伴い給付費を増額するもの。また、

大門銀座通り地区の優良建築物等整備事業補助金、市民交流センターへ移転した図書館

等のスペースを有効活用するため、総合文化センターの施設改修工事費などを補正するもの。



改修予定の総合文化センター

○平成22年度塩尻市一般会計補正予算（第8号）

国の補正予算成立に伴い、国から財政措置される関連事業について補正し、歳入歳出ともに4億1千808万9千円を増額するもの。

歳出の主な内容は、道路の舗装改良工事費、宗賀小学校大規模改修事業費、駅前公園に設置する防犯カメラの工事費などを計上するもの。

○請願12月第1号 環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）交渉参加反対を求める請願ほか2件

○陳情12月第1号 ILO看護条約・夜業条約に基づき、医療・介護労働者の大幅増員と夜勤改善を求める陳情ほか3件

代表質問が行われました

毎年12月定例会では、各会派の代表者による代表質問が行われます。今年も7会派それぞれ代表者による質問が行われ、その後、議員個人による一般質問が行われました。（代表・一般質問の要旨は6～14ページに掲載）

また定例会最終日の本会議では、議会基本条例特別委員会で検討を行っていた「塩尻市議会基本条例」を制定するための議員提出議案が提出され、全会一致で可決されました。

○議会第1号 塩尻市議会基本条例

（塩尻市議会基本条例については5ページに掲載）



代表質問の様子

市街地活性化特別委員会の審査報告

当委員会に当初付託された案件は2件。平成22年度一般会計補正予算の審査で、中心市街地の空き店舗状況を調べるために、塩尻まちづくり会社への業務委託費42万円。また、大門銀座通り地区に、一般賃貸住宅等建設の提案が事業者からいくつかあり、また3人の地権者からも事業への要望が寄せられたこともあって、事業に対する補助金として国84万円、県25万円、市58万円合計1千680万円の補助金を支出するもの。土地測量や既存建物の解体を行い、その更地に事業者から提案のあった4～5階建て、部屋数35～54室、事業費見込み3～5億円の建物を建設予定との説明を受けました。

国の補正予算を受けての追加案件として、「塩尻駅前駐輪場に、防犯カメラ4台を設置し、犯罪抑止効果を高めたい。」との説明を受けました。委員から、個人情報データの管理を徹底するよう要望が出され、いずれも原案どおり可決されました。